

学校教育目標等の構造的理解のために

第3期 高知県教育振興基本計画 ～目指すべき人間像～	(1) 学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち <知> 基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力・生涯にわたって学び続ける意欲 <徳> 社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い、協働し、社会に参画しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる、他者への思いやりや規範意識、公共の精神などの豊かな人間性・道徳性 <体> 生涯にわたってたくましく生き抜いていくための基礎となる、体力や健康的な生活習慣 (2) 郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り開く人材
----------------------------------	--

校訓	学校教育目標		目指す児童生徒像	学部等目標	
明るく  賢く  遅しく	児童生徒一人一人の個性と障害の状態に応じた適切な教育を通して、何ごとにも主体的、意欲的に取り組み、他を思いやる心をもって、積極的に社会参加し、自分らしい豊かな人生を送ろうとする人間を育成する	○生活に役立つ知識・技能の獲得	<知> 自ら学ぶ ○学ぶ楽しさを感じ、自ら進んで学習する意欲や態度を身につけた児童生徒 ○社会生活に必要な知識や技能、態度を身につけた児童生徒	小学部	○日々の学習や社会体験的な学習を通して、生活するための基礎的な力をつける。 ○身近な人と関わり、やりとりする力や表現する力、互いを思いやる気持ちを育てる。 ○学ぶ楽しさを知り、進んで学ぼうとする意欲を高め、考える力、学ぶ力を育てる。
		○新しいことに対応できる思考力・判断力・表現力の育成	<徳> 意欲・協調・協力 ○人や環境と積極的にかかわり、自立し社会参加しようとする意欲を持った児童生徒 ○お互いを認め合い、思いやりの気持ちで協調・協力しようとする児童生徒	中学部	○社会体験的な学習を通して、日々の学習で身に付けた力を定着、活用できるようにする。 ○互いを思いやる気持ちを高めるとともに、自分の思いや要求を様々な方法で他者に伝える力を育てる。 ○自己有能感を高め、自ら進んで学習する意欲や態度を育てる。
		○ひたむきに学びに向かう力の育成	<体> 健康・体力 ○卒業後も一人一人の持てる力を発揮し、将来にわたって豊かに生きるため、健康や体力、基本的生活習慣を身に付けた児童生徒	高学部	○個々の社会生活に必要な経験及び知識・技能の習得を図る。 ○互いを尊重するとともに、自ら思考、判断し、その考えや思いを他者に伝える力を高める。 ○進路実現に向け、自ら進んで学習する力を高める。
				寄宿舎	○自立的な生活ができるよう基本的生活習慣を確立させる。 ○人との関わりを楽しみ、仲間意識を育てることにより、共同、協力の姿勢を育む。 ○自分の将来をイメージし主体的な寄宿舎生活を送れる力をつける。

	基本姿勢	目指す学校像	R4学校のミッション	R4重点項目
学校経営計画における学校経営目標	やさしく	○児童生徒が自己実現を達成できる学校	<p>(1) <u>学校教育目標、教育課程、日々の授業のつながりを意識したカリキュラムマネジメントサイクルの確立による児童生徒一人一人の実態等に応じた教育課程の編成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程PDCAサイクルの実施</li> <li>・個別的教育支援計画、個別の指導計画(新様式)の作成と、学習評価の充実</li> <li>・主体的、対話的で深い学びの視点での授業改善</li> </ul>	①主体的で対話的で深い学びの視点での授業改善と学習評価を教育課程の改善につなげ、一人一人に応じた教育課程を編成する。
		○保護者が成長と発達を実感できる教育を行う学校	<p>(2) <u>卒業後の自立と社会参加を見据えたキャリア教育の充実と豊かな心の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア発達段階表の見直しとキャリアパスポートの導入</li> <li>・生徒の希望する進路の実現</li> <li>・文化・芸術、スポーツ活動の振興</li> <li>・体験的活動の充実 ・交流および共同学習の推進</li> <li>・特別活動(生徒指導)の指導内容、指導体制の充実</li> </ul>	②教科学習を後ろ支えする自立活動の指導内容の充実を図る。
	ていねいに		<p>(3) <u>教員の専門性の向上と指導力の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学び合う仕組みの構築(授業改善のPDCA、校内研修の計画的な実施)</li> <li>・自立活動の流れ図の作成と見直し</li> <li>・外部専門家の活用推進</li> <li>・ICT機器等の充実と活用</li> <li>・教職員の専門性を生かした自主研修会の実施</li> </ul>	
		○地域になくはない存在として愛される学校	<p>(4) <u>児童生徒の命と人権を守る安心安全な学校づくりの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の充実</li> <li>・人権意識の向上(いじめ防止、体罰の根絶等)</li> <li>・ヒヤリハット、アクシデントの未然防止</li> <li>・健康及び食に関する教育の計画的な実施</li> <li>・医療的ケアの実施体制の充実</li> <li>・危機管理(防災・防犯等)の徹底及び安全・防災教育の計画的な実施</li> </ul>	③児童生徒の目標達成のための手立てとして、ICT機器(Chromebook,iPad,VOC A等)の利活用を推進する。
	しっかりと	○教職員が仕事に誇りをもち、やりがいを感じる学校	<p>(5) <u>特別支援教育のセンターとしての支援機能や情報発信、保護者・関係機関等との連携による社会に開かれた学校づくりの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の保育所・学校等への支援</li> <li>・HP等情報発信</li> <li>・PTA活動の活性化</li> <li>・学校運営協議会による学校運営の充実、改善</li> </ul>	④子どもに向き合う時間、自分自身を高める時間の確保と、一人一人の力が生かせる職場づくりを行う。
			<p>(6) <u>学校教育目標の達成をめざし、やりがい、働きがいのある学校組織の運営と働き方改革の促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働きやすく、安心・安全な職場環境の整備</li> <li>・効果的、効率的な業務のための組織体制・業務分担の構築と運営</li> <li>・教職員の専門性、同僚性を高めるための人材育成</li> <li>・本校・分校が共同・協働した業務の在り方の検討と取組</li> </ul>	